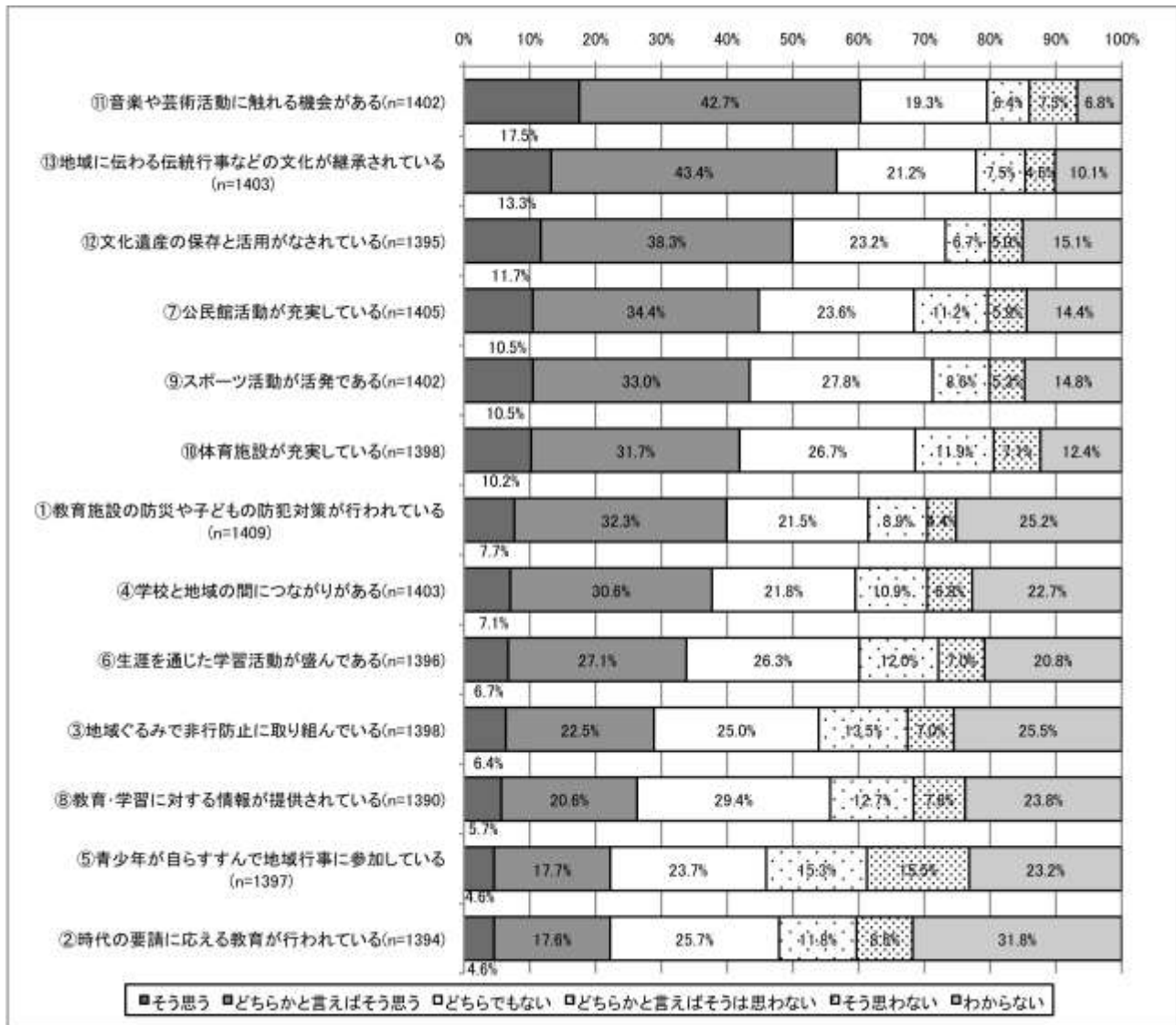


6. 心豊かに夢がふくらみ育つまちづくりについて



【調査結果より】

- ✓ 基本施策に関する 13 の項目に対する現状評価をみると、「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」という肯定的回答合計が 50% を超えた項目は、「音楽や芸術かつ王に触れる機会がある」(70.2%)、「地域に伝わる伝統行事などの文化が継承されている」(56.7%)、「文化遺産の保存と活用がなされている」(50.0%) となる。
- ✓ 評価を保留している（「わからない」という回答）が多い項目としては、「時代の要請に応える教育が行われている」となる。

「夢がふくらみ育つまちづくり」についての分野別評価(平均点)

分野	項目	平均点
(1)子どもの教育環境について	①教育施設の防災や子どもの防犯対策が行われている	3.40
	②時代の要請に応える教育が行われている	2.97
(2)教育における学校・地域の連携について	③地域ぐるみで非行防止に取り組んでいる	3.10
	④学校と地域の間につながりがある	3.26
	⑤青少年が自らすすんで地域行事に参加している	2.75
(3)いつでも学べる学習環境について	⑥生涯を通じた学習活動が盛んである	3.18
	⑦公民館活動が充実している	3.38
	⑧教育・学習に対する情報が提供されている	3.05
(4)スポーツ環境について	⑨スポーツ活動が活発である	3.41
	⑩体育施設が充実している	3.30
	⑪音楽や芸術活動に触れる機会がある	3.61
(5)文化・芸術について	⑫文化遺産の保存と活用がなされている	3.53
	⑬地域に伝わる伝統行事などの文化が継承されている	3.59

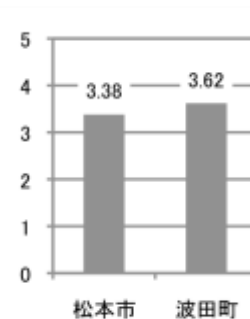
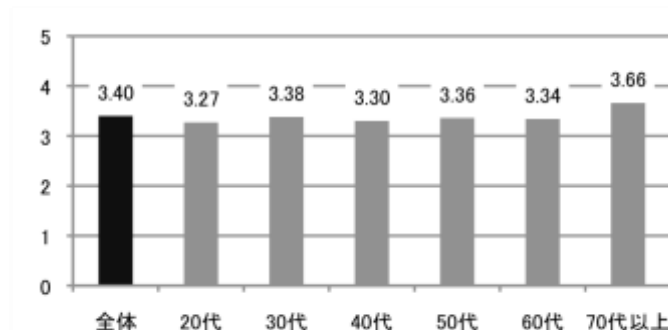
「夢がふくらみ育つまちづくり」についての総合評価

【満足度について】	①次世代を担う人づくり	2.93
	②生涯を通じた教育・学習環境	3.12
	③特色ある文化・芸術活動	3.30
【重要度について】	①次世代を担う人づくり	4.49
	②生涯を通じた教育・学習環境	4.25
	③特色ある文化・芸術活動	4.16

(1) 子どもの教育環境について

①教育施設の防災や子どもの防犯対策が行われている

	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらで もない	どちらか と言えば そうは思 わない	そう思わ ない	わからな い	平均点
全体	108	455	303	126	62	355	3.40
20代	6	43	37	18	4	50	3.27
30代	18	61	41	23	8	58	3.38
40代	11	75	64	17	13	39	3.30
50代	13	99	54	23	14	51	3.36
60代	22	80	69	24	14	88	3.34
70代以上	37	93	35	21	9	68	3.66



年代別評価点

地域別評価点

【関連資料】

小中学校の耐震工事実施率

平成 17 年	平成 20 年	計画目標(H22)
61.5%	69.2%	84.6%

子ども見守り隊などの組織化の割合

平成 17 年	平成 20 年	計画目標(H22)
25.0%	100%	100%

【自由回答】

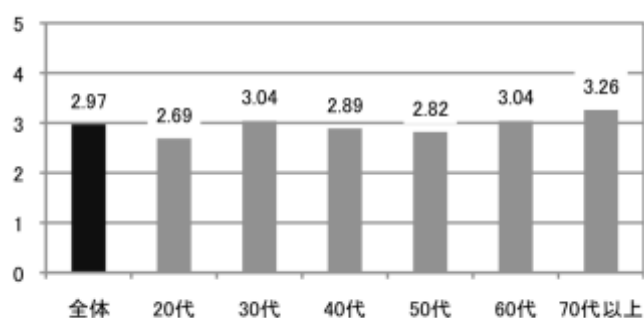
- 山間部ほど、死角が多く、子供たちの防犯対策をしっかりして頂きたい。(四賀地区/30代/女性)
- 防犯ブザーを毎年配ってほしい!(すぐ壊れてしまう)。(松本地区/30代/女性)

【調査結果より】

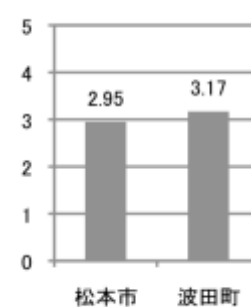
- ✓ 全体の評価は 3.40 と、3 点台の評価となる。「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」という肯定的回答合計も、4 割となる。
- ✓ 年代層で見ると、いずれの年代も 3 点台の評価となる。特に、50 代及び 70 代以上の年代では、「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」という肯定的回答合計が、4 割を超えている。
- ✓ 地域別にみると、いずれの地域も 3 点台と、やや高い評価となる。

②時代の要請に応える教育が行われている

	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらで もない	どちらか と言えば そうは思 わない	そう思わ ない	わからな い	平均点
全体	64	246	358	164	119	443	2.97
20代	4	15	38	22	15	64	2.69
30代	9	37	56	22	14	70	3.04
40代	7	41	72	33	21	45	2.89
50代	5	42	71	37	24	73	2.82
60代	18	46	73	29	23	106	3.04
70代以上	21	64	45	20	21	84	3.26



年代別評価点



地域別評価点

【関連資料】

不登校児童生徒の割合

平成 16 年	平成 20 年	計画目標(H22)
0.95%	1.47%	0.92%

【自由回答】

- 文化・芸術という事に限らず、常に次世代の人材育成は考えなければならないと思う。若い力はいつも必要。(波田町/40代/男性)
- 不登校児童・生徒対策の充実が必要。(松本地区/40代/男性)
- 学校の選択をもっと柔軟に対応できないか(高校数が少ない)。(松本地区/50代/男性)

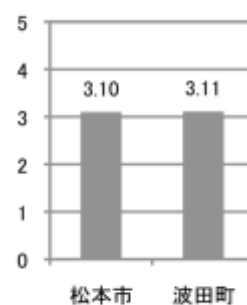
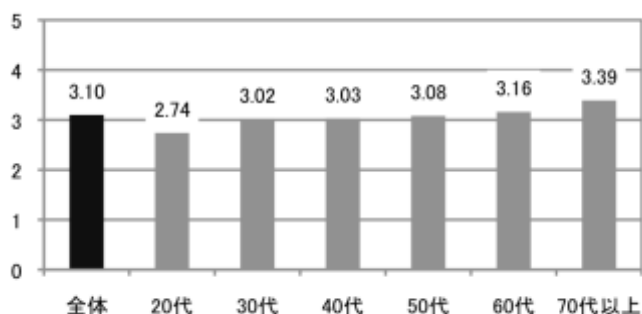
【調査結果より】

- ✓ 全体の評価は2.97と、2点台となる。「わからない」という評価保留の回答も、約3割となっている。
- ✓ 年代層で見ると、20代、40代及び50代で、2点台の評価となっている。さらに、20代では、「わからない」という評価保留の回答が4割となっている。
- ✓ 地域別にみると、松本市地域では2.95と、やや低い評価となっている。一方、波田町地域では3.17と、やや評価が高くなっている。

(2) 教育における学校・地域の連携について

③地域ぐるみで非行防止に取り組んでいる

	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらで もない	どちらか と言えば そうは思 わない	そう思わ ない	わからな い	平均点
全体	89	315	350	189	98	357	3.10
20代	4	22	35	32	13	52	2.74
30代	12	33	54	24	15	71	3.02
40代	10	54	63	31	19	41	3.03
50代	11	60	75	35	16	56	3.08
60代	20	72	71	38	19	78	3.16
70代以上	32	71	50	29	15	58	3.39



年代別評価点

地域別評価点

【関連資料】

青少年の居場所の数

平成 17 年	平成 20 年	計画目標(H22)
4 カ所	6 カ所	14 カ所

【自由回答】

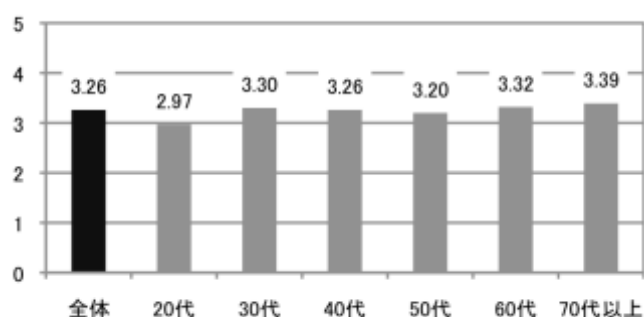
- 近くの公園などに高校生が夜遅くまでいたり、騒いだりしているのを見かけます。やはり学校・行政が一体となり指導して欲しいです。(松本地区/50代/女性)
- 学校がすすんでいると聞く。その学校の卒業生や親たちの力をつないで立て直す事はできないだろうか。(松本地区/60代/女性)

【調査結果より】

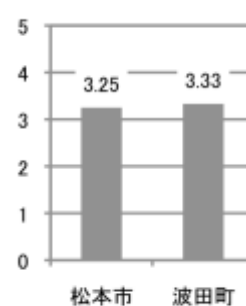
- ✓ 全体の評価は3.10と、3点台の評価となる。「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」という肯定的回答合計は、「そう思わない」、「どちらかと言えばそう思わない」という回答合計をやや上回っている。その一方で、「わからない」という評価保留の回答も4分の1となる。
- ✓ 年代層で見ると、20代は2点台の評価となる。「そう思わない」、「どちらかと言えばそう思わない」という回答合計も約3割となる。一方他の年代層は、3点台の評価となる。
- ✓ 地域別にみると、いずれの地域も3.1点台と、ほぼ中間的な評価となっている。

④学校と地域の間につながりがある

	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらで もない	どちらか と言えば そうは思 わない	そう思わ ない	わからな い	平均点
全体	99	430	306	153	96	319	3.26
20代	8	34	34	25	14	43	2.97
30代	16	55	44	21	11	62	3.30
40代	13	85	40	28	18	34	3.26
50代	11	80	64	30	16	53	3.20
60代	19	91	69	27	16	74	3.32
70代以上	30	82	54	21	20	52	3.39



年代別評価点



地域別評価点

【関連資料】

体験学習、ものづくりなどの指導者数

平成 17 年	平成 20 年	計画目標(H22)
10 人	30 人	20 人

子ども見守り隊などの組織化の割合

平成 17 年	平成 20 年	計画目標(H22)
25.0%	100.%	100%

【自由回答】

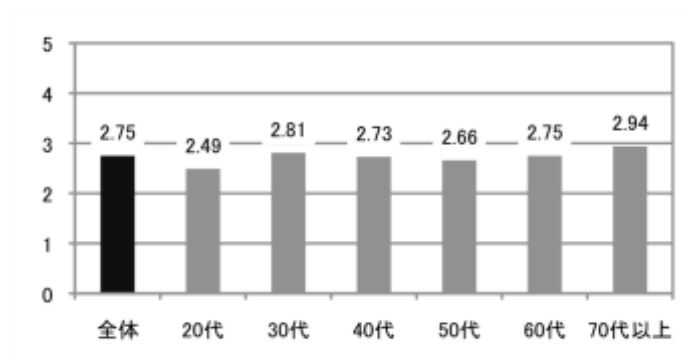
- 学校に行っている子どもとの接点がないのでよくわからない。(松本地区/30代/女性)
- 少人数の学校で地域住民とのつながり、地区行事・学校行事等に参加する機会が増えて、とても喜ばしいことだと感じています。(奈川地区/50代/女性)
- 子ども教育について。学校、地域に迷惑をかける(公立学校)生徒を無くすべき。学校に押しつけず、まず親がそして地域が心身健康な子供を育くべき。(波田町/60代/男性)

【調査結果より】

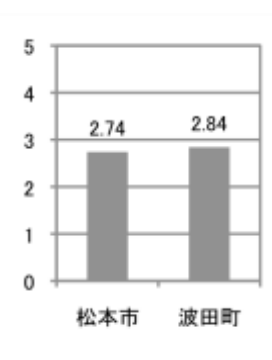
- ✓ 全体の評価は3.26と、3点台となる。「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」という肯定的回答合計も、約4割となる。
- ✓ 年代層で見ると、20代は2点台の評価となる。「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」という回答合計も、2割台となっている。
- ✓ 他の年代層は、3点台の評価となる。特に、40代、70代以上の年代では、「そう思う」、「どちらか」という「そう思う」という回答合計が4割を超えている。
- ✓ 地域別にみると、いずれの地域も3.25を超えており、やや高い評価となっている。

⑤青少年が自らすすんで地域行事に参加している

	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらで もない	どちらか と言えば そうは思 わない	そう思わ ない	わからな い	平均点
全体	64	247	331	214	217	324	2.75
20代	2	18	37	29	25	46	2.49
30代	14	34	45	25	33	57	2.81
40代	8	43	52	45	31	39	2.73
50代	8	43	64	46	41	51	2.66
60代	12	53	69	45	44	74	2.75
70代以上	20	54	62	24	41	56	2.94



年代別評価点



地域別評価点

【自由回答】

- 若者の参加しやすい行事、若者の工夫を活かすべく懇談会を作り若者主体の活動場面を作る。
(松本地区/70代以上/男性)
- 青少年が地域行事に参加出来るように親が(大人)考えるべきだと思います。学問だけでなく一般常識を教える科目も必要と思います。(松本地区/70代以上/男性)

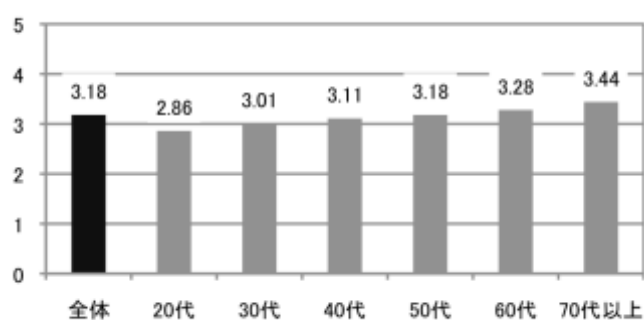
【調査結果より】

- ✓ 全体の評価は2.75と、2点台となる。「そう思わない」、「どちらかと言うとそう思わない」という回答合計も、3割となる。
- ✓ 年代層で見ると、いずれの年代も2点台の評価となる。特に、20代、40代から60代の年代では、「そう思わない」、「どちらかと言うとそう思わない」という回答合計が、3割を超えている。
- ✓ 地域別にみると、いずれの地域も2点台となり、やや低い評価となっている。

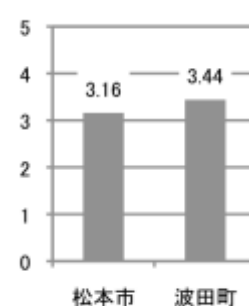
(3) いつでも学べる学習環境について

⑥生涯を通じた学習活動が盛んである

	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらで もない	どちらか と言えば そうは思 わない	そう思わ ない	わからな い	平均点
全体	94	378	367	168	98	291	3.18
20代	5	26	43	23	14	46	2.86
30代	15	42	49	26	22	54	3.01
40代	11	59	71	33	14	30	3.11
50代	13	70	72	22	19	54	3.18
60代	23	92	72	41	15	56	3.28
70代以上	27	87	57	23	13	49	3.44



年代別評価点



地域別評価点

【関連資料】

生涯学習指導者数

平成 17 年	平成 20 年	計画目標(H22)
329 人	230 人	360 人

生涯学習グループ・団体数

平成 17 年	平成 20 年	計画目標(H22)
1,413 団体	1,750 団体	1,550 団体

【自由回答】

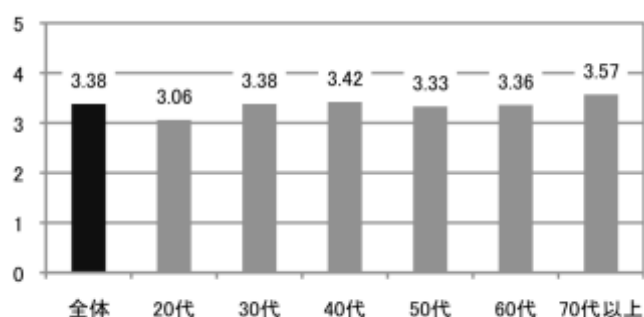
- 幅広い生涯学習の場がもっと欲しい。(松本地区/30代/男性)
- 趣味的なものだけでなく、年金等含めた資産運用等老後の生活の一助になるものを望みたい。(松本地区/40代/男性)
- 文化芸術の町、生涯教育の更なる充実をお願いします。(松本地区/60代/男性)

【調査結果より】

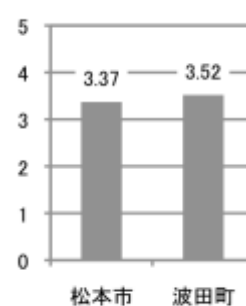
- ✓ 全体の評価は 3.18 と、3 点台の評価となる。「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」という肯定的回答合計は、約 3 割となる。
- ✓ 年代層で見ると、20 代は 2 点台の評価となる。「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」という肯定的回答合計よりも、「そう思わない」、「どちらかと言えばそう思わない」という回答合計が多くなっている。
- ✓ 他の年代は、3 点台の評価となっている。特に、70 代以上では、「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」という回答合計は、4 割を超えている。
- ✓ 地域別にみると、松本市地域では 3.16 とほぼ中間的な評価となっている。一方、波田町地域では 3.44 とやや高い評価となっている。

⑦公民館活動が充実している

	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらで もない	どちらか と言えば そうは思 わない	そう思わ ない	わからな い	平均点
全体	147	483	331	158	83	203	3.38
20代	6	39	38	26	9	39	3.06
30代	19	76	42	22	13	36	3.38
40代	25	74	62	23	10	25	3.42
50代	16	93	65	25	15	40	3.33
60代	38	101	69	36	22	32	3.36
70代以上	43	98	53	24	14	30	3.57



年代別評価点



地域別評価点

【関連資料】

地区公民館の整備数(新整備方針)

平成 16 年	平成 20 年	計画目標(H22)
29 館	33 館	34 館

【自由回答】

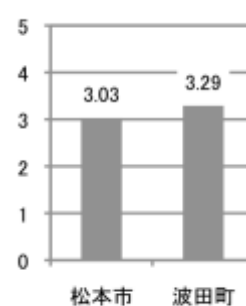
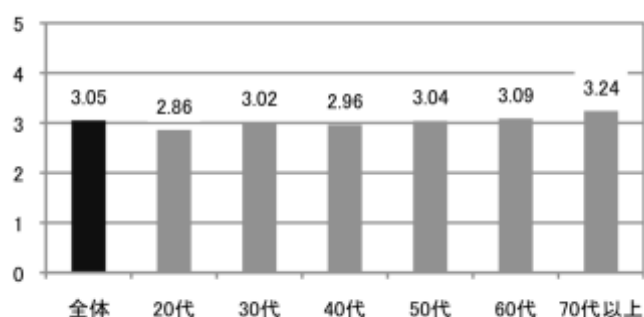
- 公民館などに関しては、沢山いい催しをしているが、なかなか1人で子ども連れでは参加しづらく結局役員がしぶしぶ参加しているように感じる。(松本地区/30代/女性)
- 公民館活動など一部の人が楽しむだけで中に入り込みにくい環境にある。町内会活動が一部の人の場になってしまっている。(松本地区/60代/男性)
- 公民館活動の内容がよく分からない。市の職員は何をしているよく分からない。(松本地区/60代/女性)

【調査結果より】

- ✓ 全体の評価は3.38と、3点台となっている。「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」という肯定的回答合計は、4割を超えている。
- ✓ 年代層で見ると、いずれの年代も3点台の評価となる。30代から60代の年代では、「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」という肯定的回答合計は、4割を超えている。70代以上では、約5割となっている。
- ✓ 地域別にみると、いずれの地域も3.25を超えるやや高い評価となっている。

⑧教育・学習に対する情報が提供されている

	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらで もない	どちらか と言えば そうは思 わない	そう思わ ない	わからな い	平均点
全体	79	287	408	176	109	331	3.05
20代	4	27	40	30	10	45	2.86
30代	16	39	50	22	23	58	3.02
40代	6	49	81	29	20	33	2.96
50代	12	50	79	32	17	61	3.04
60代	21	58	89	40	20	69	3.09
70代以上	20	63	67	21	18	63	3.24



年代別評価点

地域別評価点

【関連資料】

年間博物館利用者数

平成 16 年	平成 20 年	計画目標(H22)
69 万人	85 万人	81 万人

図書館貸出冊数(市民1人あたりの貸出冊数)

平成 16 年	平成 20 年	計画目標(H22)
5.9 冊/人	6.3 冊/人	7 冊/人

【自由回答】

- 箱物だけ有っても参加したい様な活動がない。(波田町/60代/男性)
- 教育、学習、文化、芸術等に対してタイムリーな情報提供を望む。(松本地区/60代/男性)

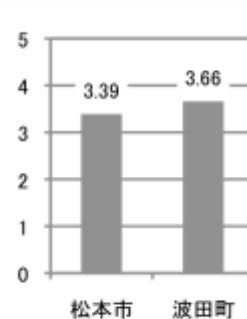
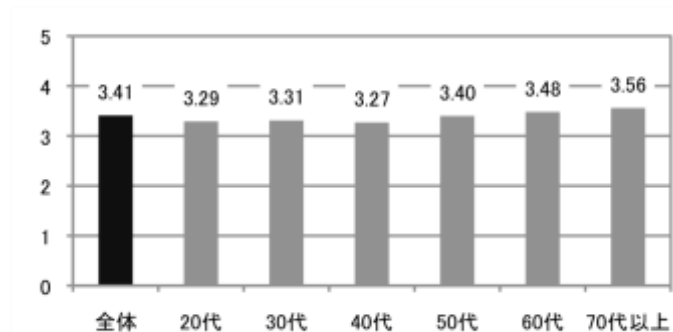
【調査結果より】

- ✓ 全体の評価は3.05と、3点台の評価となっている。「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」という肯定的回答合計は、約3割となる。一方、「わからない」という評価保留の回答も2割を超えている。
- ✓ 年代層で見ると、20代では2点台の評価となる。「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」という回答合計よりも、「そう思わない」、「どちらかと言えばそう思わない」という回答合計が多くなっている。
- ✓ 一方、他の年代は3点台の評価となる。特に、70代以上では、「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」という回答合計が3割を超えている。
- ✓ 地域別にみると、松本市地域では3.03とほぼ中間的な評価となっている。一方、波田町地域では3.29とやや高い評価となっている。

(4) スポーツ環境について

⑨スポーツ活動が活発である

	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらで もない	どちらか と言えば そうは思 わない	そう思わ ない	わからな い	平均点
全体	147	462	390	121	75	207	3.41
20代	11	48	44	17	8	30	3.29
30代	22	60	56	20	15	36	3.31
40代	15	75	66	22	15	25	3.27
50代	24	87	72	20	14	33	3.40
60代	31	103	84	25	9	47	3.48
70代以上	42	87	66	16	14	35	3.56



年代別評価点

地域別評価点

【関連資料】

年間体育施設利用者数

平成 16 年	平成 20 年	計画目標(H22)
198 万人	227 万人	208 万人

【自由回答】

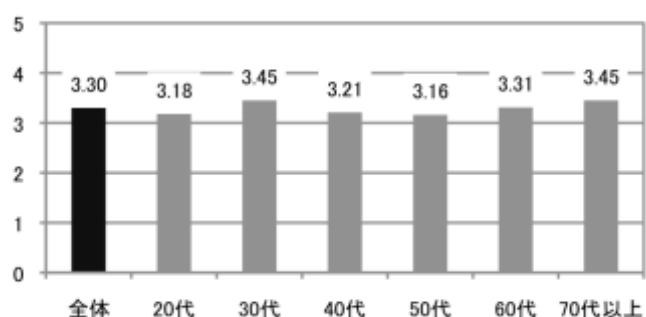
- 合併し大きくなった松本市として、活動拠点が中心部一カ所では利用しにくい、松本を 4～5 のエリアに分けて、もっと積極的な活動を期待したい。(松本地区/40代/女性)
- 松本山雅 FC を J リーグへ昇格させる為、全面的な支援をお願いします。(松本地区/50代/男性)
- スポーツではこの頃サッカーが盛んで有名になってきましたが、他のスポーツももっと盛んになればいいですね。(松本地区/60代/女性)

【調査結果より】

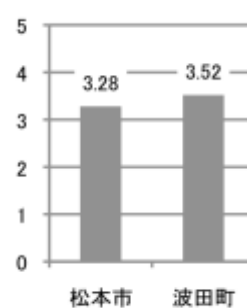
- ✓ 全体の評価は 3.41 と、3 点台となっている。「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」という肯定的回答合計は、4 割を超えている。
- ✓ 年代層で見ると、いずれの年代も 3 点台の評価となる。特に、40 代から 70 代以上の年代では、「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」という肯定的回答合計は、4 割を超えている。
- ✓ 地域別にみると、いずれの地域も 3.25 を超え、やや高い評価となっている。

⑩体育施設が充実している

	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらで もない	どちらか と言えば そうは思 わない	そう思わ ない	わからな い	平均点
全体	143	443	373	167	99	173	3.30
20代	12	49	33	25	12	26	3.18
30代	29	71	52	20	13	24	3.45
40代	19	68	64	32	16	19	3.21
50代	21	74	73	33	24	26	3.16
60代	27	91	84	33	17	45	3.31
70代以上	35	88	65	23	16	32	3.45



年代別評価点



地域別評価点

【関連資料】

年間体育施設利用者数

平成 16 年	平成 20 年	計画目標(H22)
198 万人	227 万人	208 万人

【自由回答】

- 体育館や施設等の利用料をもっと安くしてほしい。（松本地区／20代／男性）
- 多目的運動施設が少ない。（松本地区／30代／女性）
- 行政管轄の施設（スポーツ・文化）などは、休日や時間帯などが一律でとても使い辛く、使用したくてもできない。様々な生活形態にも対応してほしい。（松本地区／40代／男性）

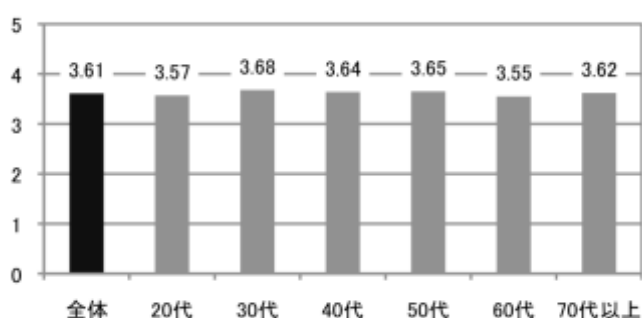
【調査結果より】

- ✓ 全体の評価は 3.30 と、3 点台の評価となる。「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」という肯定的回答合計は、4 割となる。
- ✓ 年代層で見ると、いずれの年代も 3 点台の評価となる。特に、30 代及び 70 代以上では、「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」という回答合計が、4 割を超えている。
- ✓ 地域別にみると、いずれの地域も 3.25 を超え、やや高い評価となっている。

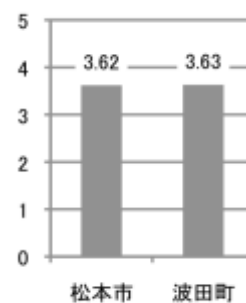
(5) 文化・芸術について

①音楽や芸術活動に触れる機会がある

	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらで もない	どちらか と言えば そうは思 わない	そう思わ ない	わからな い	平均点
全体	246	599	270	90	102	95	3.61
20代	26	69	25	11	14	13	3.57
30代	45	87	35	14	15	13	3.68
40代	41	101	36	17	16	7	3.64
50代	42	107	58	12	14	20	3.65
60代	44	127	67	18	22	20	3.55
70代以上	48	108	46	16	20	20	3.62



年代別評価点



地域別評価点

【関連資料】

市民芸術館などの利用者総数の伸び率

平成 17 年	平成 20 年	計画目標(H22)
- %	5.3%	10%

サイトウキネンフェスティバル市内協賛社数

平成 17 年	平成 20 年	計画目標(H22)
32 社	32 社	35 社

【自由回答】

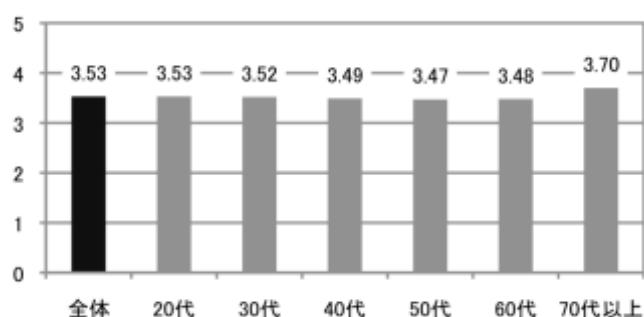
- 美術館やコンサート等、芸術を目に見られる場があることは良いことだと思います。地元の活動もさかんで良い。(松本地区/20代/女性)
- サイトウキネンフェスティバルなどとても良いと思うが、なかなか足を運ぶことができず残念。(波田町/30代/男性)
- 書道、絵画等の美術展や音楽等の行事が多く、大変良い事だと思います。(松本地区/70代以上/男性)

【調査結果より】

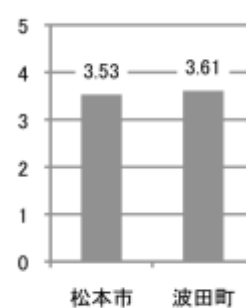
- ✓ 全体の評価は3.61と、3点台の評価となる。「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」という肯定的回答合計も、6割となる。
- ✓ 年代層で見ると、いずれの年代も3点台の評価となる。特に、20代から40代及び70代以上では、「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」という回答合計が、6割を超えている。
- ✓ 地域別にみると、いずれの地域も3.6点台と、やや高い評価となっている。
- ✓ 市民芸術館、サイトウキネンフェスティバルなどの取り組みから、比較的高い評価となっていると考えられる。

⑫文化遺産の保存と活用がなされている

	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらで もない	どちらか と言えば そうは思 わない	そう思わ ない	わからな い	平均点
全体	163	534	324	94	70	210	3.53
20代	20	55	33	13	7	30	3.53
30代	26	78	52	15	10	28	3.52
40代	22	92	58	16	11	19	3.49
50代	25	92	66	15	14	39	3.47
60代	28	115	69	15	19	50	3.48
70代以上	41	101	44	17	9	43	3.70



年代別評価点



地域別評価点

【関連資料】

博物館資料整理進捗状況(データベースの登録割合)

平成 16 年	平成 20 年	計画目標(H22)
33.0%	37.0%	100%

指定・登録等文化財の状況

平成 19 年	平成 20 年	計画目標(H22)
222	250	

【自由回答】

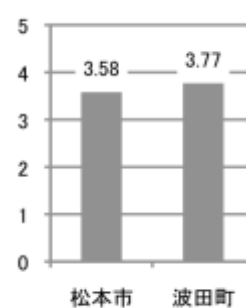
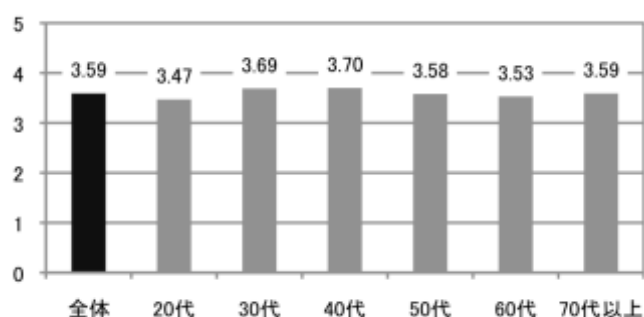
- 伝統の文化を存続してってもらいたい。(四賀地区/30代/男性)
- 文化、芸術は充実していると思います。(松本地区/40代/男性)
- 文化遺産と称して無駄かと思える程、人も見学しない建物をむやみに保存している。経費が問題である総合的に考えた行政の推進(経費等公開を)。(松本地区/60代/男性)

【調査結果より】

- ✓ 全体の評価は3.53と、3点台の評価となる。「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」という肯定的回答合計も、5割となる。
- ✓ 年代層で見ると、いずれの年代も3点台の評価となる。特に、40代及び70代以上の年代では、「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」という回答合計が、5割を超えている。
- ✓ 地域別にみると、いずれの地域も3.5を超える、高い評価となっている。

⑬地域に伝わる伝統行事などの文化が継承されている

	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらで もない	どちらか と言えば そうは思 わない	そう思わ ない	わからな い	平均点
全体	186	609	297	105	64	142	3.59
20代	19	55	42	14	7	21	3.47
30代	35	85	43	12	8	26	3.69
40代	33	101	48	14	6	16	3.70
50代	31	110	54	21	10	26	3.58
60代	27	137	70	20	14	29	3.53
70代以上	41	119	38	22	19	23	3.59



年代別評価点

地域別評価点

【関連資料】

博物館資料整理進捗状況(データベースの登録割合)

平成 16 年	平成 20 年	計画目標(H22)
33.0%	37.0%	100%

指定・登録等文化財の状況

平成 19 年	平成 20 年	計画目標(H22)
222	250	

【自由回答】

- お年寄りと一緒に暮らしている家族が少ないので、昔からの文化行事をしっかりと孫達に教える機会が多く計画されると良いと思います。(松本地区/60代/女性)
- 伝統行事について。各地区によって守られているけれど、親と子の協力があつて伝承されるものであるが、地区によっては子どもが少ない為、あるいは子どもを育てないのかということがある。(松本地区/70代以上/女性)

【調査結果より】

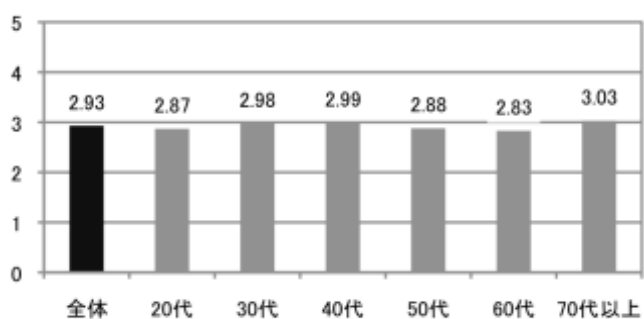
- ✓ 全体の評価は3.59と、3点台の評価となる。「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」という肯定的回答合計も、5割を超えている。
- ✓ 年代層で見ると、いずれの年代も3点台の評価となる。特に、40代及び70代以上では、「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」という肯定的回答合計も、6割を超えている。
- ✓ 地域別にみると、いずれの地域も3.5を超える、高い評価となっている。

「夢がふくらみ育つまちづくり」についての総合評価

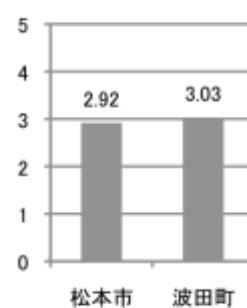
【満足度について】

①次世代を担う人づくり

	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	平均点
全体	39	257	736	281	76	2.93
20代	4	24	86	36	8	2.87
30代	6	43	106	43	8	2.98
40代	7	46	113	43	10	2.99
50代	5	42	137	52	15	2.88
60代	7	37	166	60	20	2.83
70代以上	9	63	124	46	14	3.03



年代別評価点



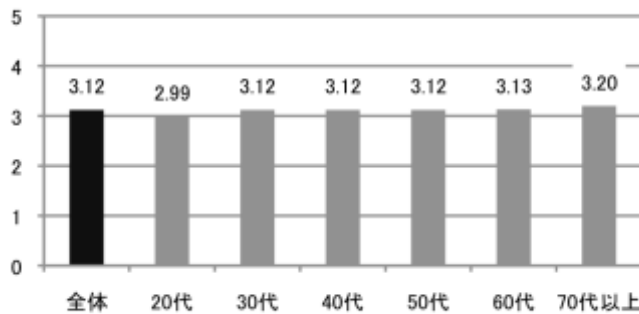
地域別評価点

【調査結果より】

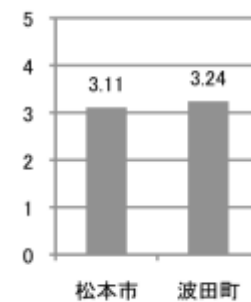
- ✓ 全体としての満足度は2.93と、2点台の満足度となる。「とても不満」、「やや不満」という回答合計が、「とても満足」、「やや満足」の回答合計を上回っている。
- ✓ 年代層で見ると、70代以上の年代層では3点台の満足度となっている。「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」という回答合計も、約3割となる。
- ✓ 地域別にみると、松本市地域では2.92と、やや不満という回答結果となっている。一方、波田町地域では、3.03となり、やや満足している状況となる。

②生涯を通じた教育・学習環境

	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	平均点
全体	56	374	690	223	47	3.12
20代	4	31	86	33	4	2.99
30代	11	48	108	34	6	3.12
40代	6	67	100	39	7	3.12
50代	8	75	115	42	9	3.12
60代	14	74	154	41	11	3.13
70代以上	13	78	122	33	10	3.20



年代別評価点



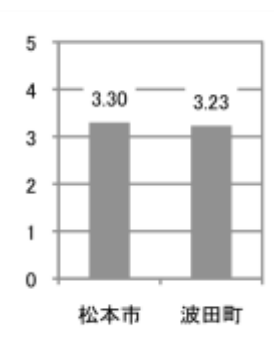
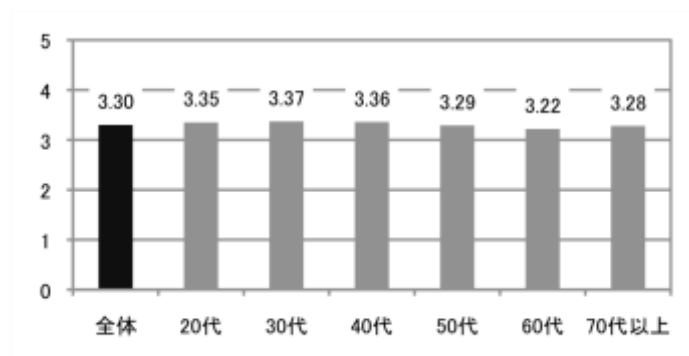
地域別評価点

【調査結果より】

- ✓ 全体としての満足度は3.12と、3点台の満足度となる。「とても満足」、「やや満足」という回答合計も、3割となる。
- ✓ 年代層で見ると、20代では2点台の評価となる。「とても不満」、「やや不満」という回答合計が、「とても満足」、「やや満足」の回答合計を上回っている。
- ✓ 地域別にみると、いずれも3点台となり、やや満足という回答結果となっている。

③特色ある文化・芸術活動

	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	平均点
全体	89	469	636	162	34	3.30
20代	13	57	62	24	2	3.35
30代	19	61	108	15	4	3.37
40代	13	88	86	28	4	3.36
50代	11	91	114	31	5	3.29
60代	16	86	149	35	9	3.22
70代以上	17	85	111	29	10	3.28



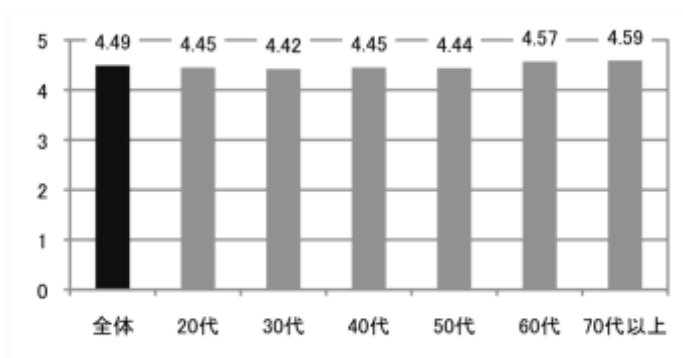
【調査結果より】

- ✓ 全体としての満足度は3.30と、3点台の満足度となる。「とても満足」、「やや満足」という回答合計も、4割となる。
- ✓ 年代層で見ると、いずれの年代も3点台の満足度となる。特に、20代、40代から50代、70代以上の年代では、「とても満足」、「やや満足」という回答合計が、4割を超えている。
- ✓ 地域別にみると、いずれの地域も3点台と、やや満足という回答結果となっている。

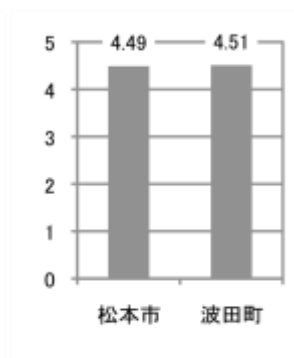
【重要度について】

①次世代を担う人づくり

	とても重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要でない	特に重要でない	平均点
全体	853	405	124	13	4	4.49
20代	92	47	17	2	0	4.45
30代	112	72	20	3	0	4.42
40代	120	80	16	3	0	4.45
50代	142	80	26	3	0	4.44
60代	197	74	24	1	1	4.57
70代以上	185	49	21	1	3	4.59



年代別評価点



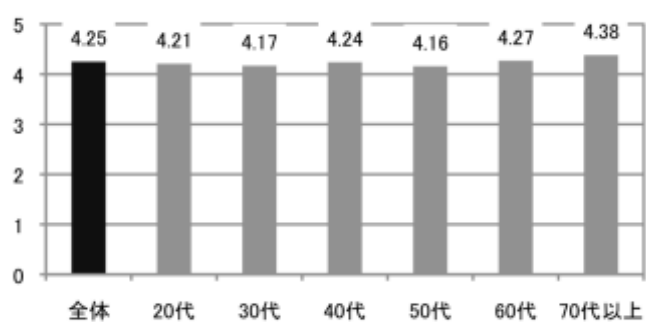
地域別評価点

【調査結果より】

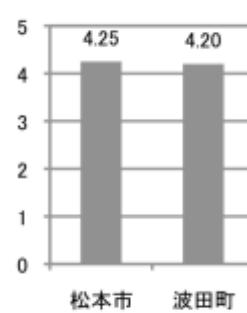
- ✓ 全体としての重要度は4.49と、4点台となる。「とても重要である」、「やや重要である」という回答合計も、約9割となる。
- ✓ 年代層で見ると、いずれの年代も4点台の重要度となる。特に、40代、60代及び70代以上では、「とても重要である」、「やや重要である」という回答合計が、9割を超えている。
- ✓ 地域別にみると、いずれの地域も4.5点前後と、重要度がとても高い結果となっている。

②生涯を通じた教育・学習環境

	とても重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要でない	特に重要でない	平均点
全体	587	588	186	24	4	4.25
20代	63	66	28	1	0	4.21
30代	79	89	31	7	0	4.17
40代	88	101	24	6	0	4.24
50代	85	125	36	3	1	4.16
60代	131	119	41	3	1	4.27
70代以上	136	85	26	4	2	4.38



年代別評価点



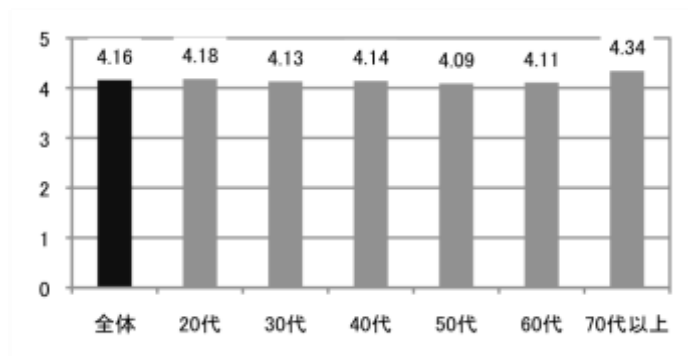
地域別評価点

【調査結果より】

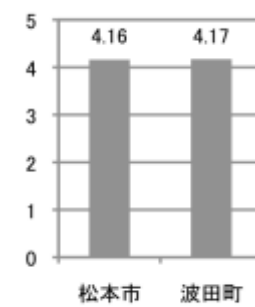
- ✓ 全体としての重要度は4.25と、4点台の重要度となる。「とても重要である」、「やや重要である」という回答合計も、約8割となる。
- ✓ 年代層で見ると、いずれの年代も4点台の重要度となる。「とても重要である」、「やや重要である」という回答合計も、8割台となる。
- ✓ 地域別にみると、いずれの地域も4点台と、重要度が高い結果となっている。

③特色ある文化・芸術活動

	とても重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要でない	特に重要でない	平均点
全体	532	591	233	24	8	4.16
20代	59	74	21	3	1	4.18
30代	76	87	39	4	1	4.13
40代	79	101	31	6	2	4.14
50代	80	121	46	4	1	4.09
60代	109	114	68	3	1	4.11
70代以上	126	91	27	4	2	4.34



年代別評価点



地域別評価点

【調査結果より】

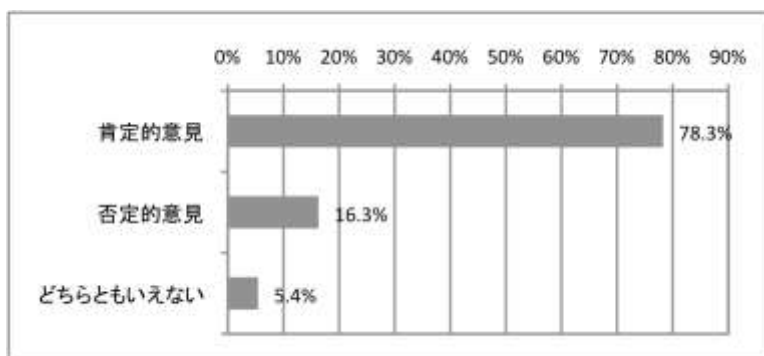
- ✓ 全体としての重要度は4.16と、4点台の重要度となる。「とても重要である」、「やや重要である」という回答合計も、約8割となる。
- ✓ 年代層で見ると、いずれの年代も4点台の重要度となる。特に、20代、40代及び70代以上の年代では、「とても重要である」、「やや重要である」という回答合計が、8割を超えている。
- ✓ 地域別にみると、いずれの地域も4点台と、重要度が高い結果となっている。

松本市が現在取り組んでいる「健康寿命延伸都市・松本」創造プロジェクトについてご自由にご意見をお書きください。

- ✓ 「健康寿命延伸都市・松本」に関するご意見は、約2割に達している。
- ✓ 全体的に「健康寿命延伸都市・松本」に対して肯定的な意見が多く、約8割となっている。
- ✓ 性別で見ると、男性よりも女性の回答が多い結果となっている。
- ✓ 年代別にみると、特に、20代の回答が3割近くと、非常に多くの回答となっている。

自由回答の分類

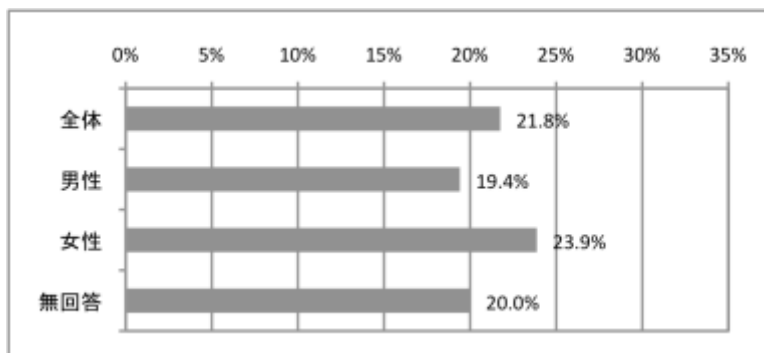
	回答数	割合
肯定的意見	245	78.3%
否定的意見	51	16.3%
どちらともいえない	17	5.4%
合計	313	100.0%



自由回答の分類割合 (%)

性別文章回答状況

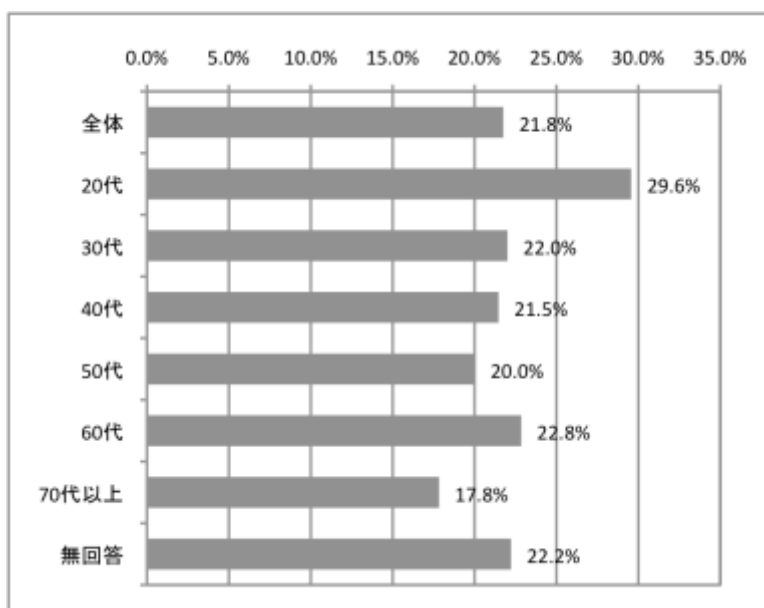
	対象数	回答数	割合
全体	1,439	313	21.8%
男性	675	131	19.4%
女性	754	180	23.9%
無回答	10	2	20.0%



性別文章回答率 (単位 : %)

性別文章回答状況

	対象数	回答数	割合
全体	1,439	313	21.8%
20代	159	47	29.6%
30代	209	46	22.0%
40代	219	47	21.5%
50代	255	51	20.0%
60代	302	69	22.8%
70代以上	286	51	17.8%
無回答	9	2	22.2%



年代別文章回答率 (単位 : %)

(1) 20代の意見（抜粋）

- ・高齢者の健康問題も重要だと思うが、20代・30代の働きざかりの世代の健康問題にも力を入れていただきたいと思います。若い世代にも健康問題に関心を持って取組める活動を広めていただきたいです。（松本地区／20代／男性）
- ・若い人には夢を感じない事業。もっと教育を重要視して、独自の学習プログラムを用意して、学力ではなく想像力問題解決能力を育てる教育に取組み、個性ある行政運営をすべき。健康は未来にそれ程つながってこない。（松本地区／20代／男性）
- ・このプロジェクト初めて知りました（恥ずかしながら）とても素晴らしいことだと思います。ウォーキングマップが手元の届く日を心待ちにしています。（松本地区／20代／女性）
- ・健康寿命を延ばす事は良いと思う。しかし、病気になった人や、高齢者（介護の必要な人）へのサポートする環境へも力を入れて下さい。（松本地区／20代／女性）
- ・市民歩こう運動はとてもいい運動だと思います。高齢者の方々はとても健康意識が高く、元気だなと思います。健康寿命を延ばす為に、市民一人一人が健康で元気でいられるまちづくりを目指して私も健康に気をつけていこうと思いました。（松本地区／20代／女性）
- ・健康寿命延伸する為にはやはり適度な運動が必要だと思う。健康づくりに関する他の取り組みの充実も必要ではないでしょうか。（松本地区／20代／女性）
- ・ただ長寿だけでなく、健康である事が重要だとされていてとても良いと思います。（松本地区／20代／女性）
- ・歩く事はとても良い事だと思いますが、子供がまだ小さいので、しばらくは参加しないと思います。「健康のために歩く」と考え行動し始めるのは50 60代になった頃では。コースを歩くことは「わざわざ歩くこと」で続かないと思うので、買い物や子どもの送迎など、毎日の中で少しずつ取り入れる方が、今は現実的です。（松本地区／20代／女性）
- ・もっと広告活動をして、市民の意識レベルを上げるべき。（松本地区／20代／女性）

(2) 30代の意見（抜粋）

- ・健康寿命延伸、長生きしても老後はお金がかかるわけだから、とにかく景気回復のために対策が重要。（松本地区／30代／男性）
- ・子供やお年寄りを大切にすることも大事だが今の地方の雇用の不安が問題だと思う。一般的に一家の大黒柱がお金を稼げないければ子供もお年寄りも大切にできない。そっちに市も力を入れた方が良くと思う。若者の仕事がなさすぎ。（松本地区／30代／男性）
- ・もっと若い方(人)に目を向けて頂きたい。少子化が進み、老いた人ばかりが増えてバランスがとれた都市作りができるとはとても思えません。まず、未来を考えた都市づくりが必要だと思う。（松本地区／30代／男性）
- ・市長さんのご意見は、賛同いたします。一地方都市で出来ることでは無く、国にお願いしたい事は、子供を生もう、と思える(生んでも大丈夫)社会を造っていただきたい。（松本地区／30代／男性）

-
- ・健康が一番で市民が元気でいられる環境はとても良いものだと思います。長野県は自動車がないと不便な所なので、お年寄りでも気軽に外出できるような安全対策なども必要だと思います。(松本地区／30代／女性)
 - ・とても良い取り組みをしていると思います。母が民生委員をやっているのので、私も協力出来ることがあればやりたいと思います。(松本地区／30代／女性)
 - ・市民歩こう運動、活発でよいと思います。今後、禁煙推進などのイベントもあると吸わない人も体の弱い方も喜ばれるし、市長のコンセプトにも合致してくるかと思います。(松本地区／30代／女性)
 - ・がん検診の紙の配布はありがたいです。子供に追われていくと、自分の事が二の次、三の次…こういう機会がないと、なかなかでられないのでうれしいです。(松本地区／30代／女性)

(3) 40代の意見 (抜粋)

- ・松本はとても暮らしやすい町だと思っています。心や体の健康はとても大切なことなので、ますます松本が暮らしやすくなるようにどんどん進めてほしいです。ただ、ウォーキングマップは知りませんでした。マップが配られたらぜひ歩いてみたいです。(松本地区／30代／女性)
- ・高齢者の方が、一日でも長生きしたい、また、出産可能な女性(家庭)がここなら安心して出産・育児できる、そんな松本市にしていくには、このプロジェクトねばり強く推進していかなければなりません。それには、市民をどのプログラムでも良いので参加させることが大切だと思います。効果は必ず出てくると思います。(松本地区／40代／男性)
- ・健康であることは、本当に大切に思います。体がそうであることは、もちろんですが、精神的健康であることがとても大切だと思います。子供たちが親、お年寄りの皆さんを尊敬できる心を養う事も大事ではないでしょうか。教育の充実…学校の先生の数が少ないと思います。子供たちのもう一人の親の環境を良くしていてもらいたいです。(松本地区／40代／男性)
- ・「市民歩こう運動」を拡大するとともに、肉体的健康だけでなく精神的・社会的健康にもつながる施策を官民一体となって取り組むことが必要だと思う。(松本地区／40代／男性)
- ・「健康で長生き」できるのが理想です。子供たちが松本市に住んで、育てて良かったと思えるような市町村にして下さい。不要なものは、排除して行って下さい。税金をどこに使うか、良く考えて!!(松本地区／40代／女性)
- ・各世代の人々が生き生きと生活できるようにするためまず、松本を今以上に活性化すべき。雇用状態を良くし、子供を育てやすい環境を作ってほしい。(松本地区／40代／女性)
- ・バスにステッカーが貼ってあるのを見て、「そうなんだ」と思ったのが一番始めに感じました。何をしているかは知りませんでした。実際、自分も何かをしている訳ではありません。プログラムの内容明記だけでは、いつ何をしているかわかりません。もっとアピールが必要だと思います。(松本地区／40代／女性)

(4) 50代の意見（抜粋）

- ・ 住みがい、生きがいのある街づくり。県の所有ですけれどもアルウィンがあるのですから山雅の支援が大きなポイントです。（サッカーだったら、松本と選択と集中でいきましょう。練習場の充実も。（松本地区／50代／男性）
- ・ 子ども達の豊かな精神と身体を育成する為に、農業や里山整備など共同作業の機会を増やす屋外活動が充実することを願う。（松本地区／50代／男性）
- ・ 全員参加型のプロジェクトとして創造して頂きたい。（松本地区／50代／男性）
- ・ プロジェクトは賛成です。社会保障費、健康づくり、労働人口の点などメリットが大きいです。これから65歳以上の健康な人が増えてきます。雇用の場を市でも積極的に取り組んで作って欲しいと考えています。（松本地区／50代／男性）
- ・ 市長の考えに共感しています。このプロジェクトで今後、具体的に何をすべきか期待します。（松本地区／50代／男性）
- ・ 「寿命延伸」とてもいい言葉だと思います。「歩こう運動」それにも賛成です。でも、その陰で「歩けない人」、「子どもを産みたくても産めない人」、「豊かな生活を望めない人」、「普通の暮らしができない障がい者」、その方々を含めての政策を。情の入った政策を切に希望します。（松本地区／50代／女性）
- ・ 歴史を振り返ることにより、人や物の財産を生かした、松本らしい文化の特色を活動に反映させて欲しい。地域の一部におさめず、松本市としてトータルにまとめていくアピールの仕方をしたらどうか。（松本地区／50代／女性）
- ・ ウォーキングマップを作成されたのですから春夏秋冬の一日市民がみんなで歩く日を造って健康を見直し、松本市の町づくりについて考える事をして良いのではないのでしょうか。健康は食の安全からきていますし全ての事と関係しています。無農薬・有機農業等に市として重点的に支援をすべきだと思います。（松本地区／50代／女性）

(5) 60代の意見（抜粋）

- ・ ピンピンコロリ、大往生は本人も家族も全員の願いです。介護が必要となってから死ぬ迄の年月は、運動、体力的なものだけではないと思います。因が関係が深く係りますので。心の健康を育てるための生涯学習教育の充実も不可欠です。（松本地区／60代／男性）
- ・ 介護の世話にならないような健康を維持していくことが、各自の努力目標だと思う。そのためには各自が生き方の質の向上を進めるための生きがい、感動を得られる地域環境が必要だと思う。創造プロジェクトとしてそのような施設、行事、講演会等の開催、開校、他地区との懇親会を開くことが有効だと思う。（松本地区／60代／男性）
- ・ 大変に良い企画だと思いますが、市民の皆様、歩ける様な環境の人ばかりではなく、今月もお金が足りない、又、来月も見通しが見つからない人達が、ゆっくり歩いていられるでしょうか？市の頭に立つ人達はそのような事までもお考え下さい。（松本地区／60代／男性）
- ・ 高齢者が増えていく現状から、医療費の削減＝市民1人1人の健康づくりによる。例：松本市

民、健康体操をつくる。朝・昼・午後実施（NHKラジオ体操に代わるものとして）。会社で個人店で学校（幼稚園…）でやる（松本地区／60代／男性）

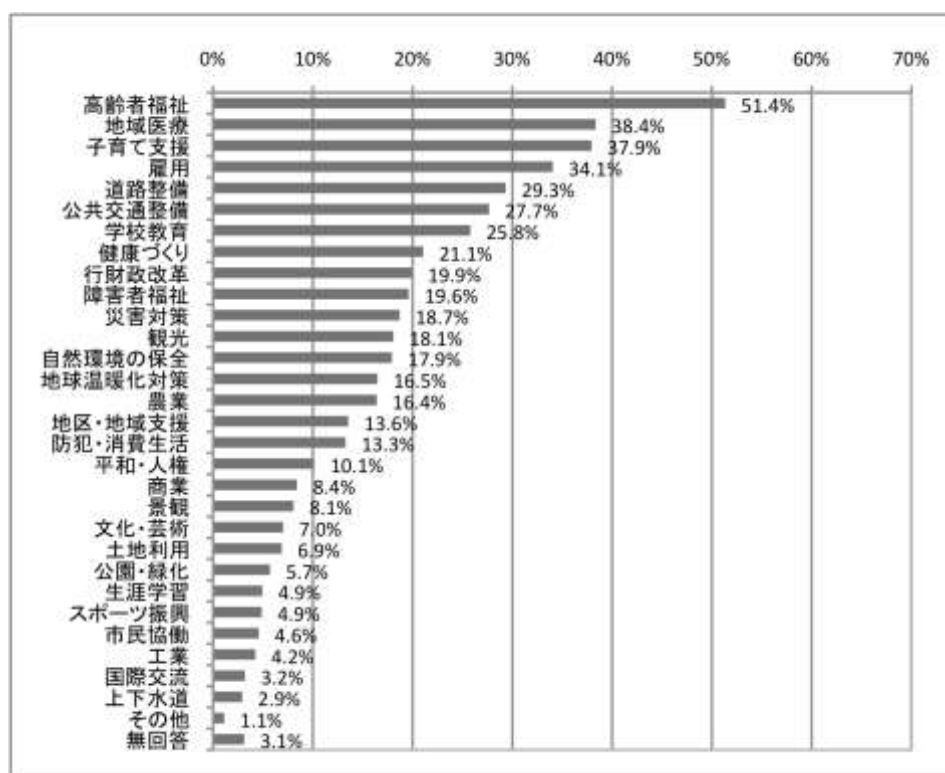
- ・ 3Kの「健康づくり」の項目で一次産業「農業」の耕作放棄地等の買い取り等で「市民農園」を増やし、地産地消を身につけ、エコロジーにもつなげていく。（松本地区／60代／男性）
- ・ 健康を維持するには、生活の安定安心が大事だと思う。その為には雇用の安定、これから多くなる年金生活者の少しでも多い年金のアップが必要だと思う。（松本地区／60代／男性）
- ・ 素晴らしい着目点であると思います。私も丁度 2015 年には 65 才の高齢になります。健康寿命という言葉どうり生きられる様に努力したいと思います。（松本地区／60代／女性）
- ・ 退職後の人生はいろいろあるだろうが、気軽に外に出て、一人でも学習したり働いたり、ボランティアができる環境づくりがもう少し必要かと思う。なかなか仲間がいないと入れない状況が多い感じする。（入りづらいのかもしれないが。）（松本地区／60代／女性）

（6）70代以上の意見（抜粋）

- ・ 市長さんが進めている健康寿命延伸都市の創造は良い運動だと思います。健康を保つには個々が日常生活でどの様にして過ごせば良いか考えて行動する事が重要だと思います（松本地区／70代以上／男性）
- ・ 御努力に感謝しております。更に一層頑張ってください。（松本地区／70代以上／男性）
- ・ 少子化、やっぱり子供が多く住む街にならないと活気がない、人口を増やすのが第一ではないか？（松本地区／70代以上／男性）
- ・ “健康寿命延伸”は、今後、高齢化社会の中では重要な事と理解しています。この事を実行するために、更に一町民に至るまで、積極的な参加を呼びかける方策を検討し実行して欲しいと願っています。（松本地区／70代以上／男性）
- ・ 菅谷市長さんの掲げた「健康寿命延伸都市・松本」の創造理念は私共にとっても重要で有難い事です。（松本地区／70代以上／男性）
- ・ 現在取り組んでいるまちづくりについてなお一層力を入れて下さい。特に健康づくり又災害等に対してもお願いします。（松本地区／70代以上／女性）
- ・ 65 才以上の高齢者の占める割合が多くなって来ましたが、介護にならない様に個々の人が健康に注意している事ですが、互いに協力し合う事も大切な事と思います。雪が降っても若者が雪かき（自分の家の前位）もせず年寄りばかりです。もっと隣近所の連携プレーで声掛け運動（例えば挨拶、元気かね？）も明るいまちづくりだと思います（松本地区／70代以上／女性）
- ・ 「健康寿命延伸都市・松本」の創造、市長様のお話をしっかりと読ませて頂きました。確かにその通りでとても賛同しました。幸いとても良い学園、田園風景の長閑な場所に住んでいますので、ウォーキングも楽しく環境も素晴らしいので、早く個人の出来ることから実行していきたいと思っています。健康で若者に小さな手助けでも出来る様に笑顔で頑張ります。（松本地区／70代以上／女性）

限られた財源の中で、これからの松本市のまちづくりを進める場合、特にどの施策分野に力を入れていくべきだと思いますか、次の中から5つ選んでください。

選択肢	高齢者福祉	地域医療	子育て支援	雇用	道路整備	公共交通整備	学校教育	健康づくり
回答数	739	552	546	490	422	398	371	303
割合	51.4%	38.4%	37.9%	34.1%	29.3%	27.7%	25.8%	21.1%
選択肢	行財政改革	障害者福祉	災害対策	観光	自然環境の保全	地球温暖化対策	農業	地区・地域支援
回答数	287	282	269	260	258	237	236	195
割合	19.9%	19.6%	18.7%	18.1%	17.9%	16.5%	16.4%	13.6%
選択肢	防犯・消費生活	平和・人権	商業	景観	文化・芸術	土地利用	公園・緑化	生涯学習
回答数	191	146	121	116	101	99	82	71
割合	13.3%	10.1%	8.4%	8.1%	7.0%	6.9%	5.7%	4.9%
選択肢	スポーツ振興	市民協働	工業	国際交流	上下水道	その他	無回答	対象数
回答数	70	66	61	46	42	16	45	1439
割合	4.9%	4.6%	4.2%	3.2%	2.9%	1.1%	3.1%	100.0%



【調査結果より】

- ✓ 施策の順位としては、「高齢者福祉」(51.4%)という回答が最も多く、5割を超えている。次に、「地域医療」(38.4%)、「子育て支援」(37.9%)、「雇用」(34.1%)と続いている。
- ✓ 順位の低い施策としては、「上下水道」(2.9%)、「国際交流」(3.2%)、「工業」(4.2%)となっている。

年代別・上位 10 施策

順位	全体 (n=1,439)	20代 (n=159)	30代 (n=209)	40代 (n=219)	50代 (n=255)	60代 (n=302)	70代以上 (n=286)
1	7高齢者福祉(51.4%)	8子育て支援(54.1%)	8子育て支援(62.2%)	7高齢者福祉(43.8%)	7高齢者福祉(51.0%)	7高齢者福祉(59.3%)	7高齢者福祉(64.7%)
2	10地域医療(38.4%)	24雇用(42.1%)	10地域医療(45.0%)	8子育て支援(40.2%)	24雇用(37.6%)	8子育て支援(34.1%)	10地域医療(39.5%)
3	8子育て支援(37.9%)	10地域医療(40.9%)	7高齢者福祉(44.0%)	25学校教育(38.8%)	10地域医療(34.9%)	10地域医療(33.8%)	9健康づくり(32.9%)
4	24雇用(34.1%)	13道路整備(40.3%)	24雇用(43.1%)	24雇用(37.9%)	8子育て支援(29.8%)	13道路整備(31.8%)	13道路整備(27.3%)
5	13道路整備(29.3%)	14公共交通整備(33.3%)	25学校教育(27.8%)	10地域医療(37.4%)	13道路整備(28.6%)	24雇用(31.8%)	5行財政改革(24.8%)
6	14公共交通整備(27.7%)	7高齢者福祉(32.1%)	14公共交通整備(24.9%)	14公共交通整備(29.7%)	14公共交通整備(25.9%)	5行財政改革(31.1%)	14公共交通整備(23.8%)
7	25学校教育(25.8%)	25学校教育(28.9%)	13道路整備(24.4%)	13道路整備(26.0%)	9健康づくり(20.8%)	14公共交通整備(30.1%)	25学校教育(22.7%)
8	9健康づくり(21.1%)	23観光(19.5%)	23観光(20.6%)	6障害者福祉(24.7%)	25学校教育(20.4%)	9健康づくり(24.5%)	8子育て支援(21.3%)
9	5行財政改革(19.9%)	15地球温暖化対策(17.0%)	6障害者福祉(20.1%)	12災害対策(19.2%)	12災害対策(20.0%)	25学校教育(21.5%)	24雇用(19.9%)
10	6障害者福祉(19.6%)	12災害対策(16.4%)	12災害対策(17.2%)	16自然環境の保全(19.2%)	6障害者福祉(19.6%)	23観光(20.5%)	6障害者福祉(19.6%)

【調査結果より】

- ✓ 上位 10 施策を年代別に比較すると、「高齢者福祉」という回答が、40代以上で最も多い。一方、20代、30代は「子育て支援」が、最も多い施策となっている。
- ✓ 「学校教育」については、全体としては7番目となる。しかし、30代では5番目、40代では3番目に多い施策となる。
- ✓ 「雇用」については、全体としては4番目となる。しかし、20代、50代では2番目に多い施策となる。

地域別・上位 10 施策

順位	全体 (n=1,439)	松本地域 (n=1,327)	波田町地域 (n=98)
1	7高齢者福祉 (51.4%)	7高齢者福祉 (51.2%)	7高齢者福祉 (51.0%)
2	10 地域医療 (38.4%)	8子育て支援 (38.2%)	10 地域医療 (50.0%)
3	8子育て支援 (37.9%)	10 地域医療 (37.2%)	8子育て支援 (38.8%)
4	24 雇用 (34.1%)	24 雇用 (34.2%)	24 雇用 (33.7%)
5	13 道路整備 (29.3%)	13 道路整備 (29.3%)	25 学校教育 (31.6%)
6	14 公共交通整備 (27.7%)	14 公共交通整備 (27.7%)	13 道路整備 (29.6%)
7	25 学校教育 (25.8%)	25 学校教育 (25.5%)	14 公共交通整備 (26.5%)
8	9健康づくり (21.1%)	9健康づくり (21.5%)	20 農業 (23.5%)
9	5行財政改革 (19.9%)	5行財政改革 (20.1%)	6障害者福祉 (20.4%)
10	6障害者福祉 (19.6%)	6障害者福祉 (19.7%)	4地区・地域支援 (19.4%)

【調査結果より】

- ✓ 上位 10 施策を地域別に比較すると、「高齢者福祉」という回答が、いずれの地域でも最も多い。次に、松本地域では「子育て支援」が、波田町地域では「地域医療」が 2 番目に多くなっている。特に、波田町地域では、「高齢者福祉」と「地域医療」がほぼ同じ回答割合となり 5 割となっている。
- ✓ 松本地域と比較すると、波田町地域では、「農業」、「地区・地域支援」の 2 項目が上位 10 項目に入っている。一方、「健康づくり」、「行財政改革」の 2 項目が上位 10 項目にならなかった。